

私たちがキリストの奥義を語れるように祈ってください。

コロサイ4:3

2014(26)年 週 報

10月19日
第3聖日
3374号

「締りのある人生」
(IIテサロニ二連続講演第26回)

聖言

ところが、あなたがたの中には、何も仕事をせず、おせっかいばかりして、締りのない歩み方をしている人たちがいると聞いています。テサロニケⅡ3:11

礼拝の恵み 第一八章

第七部 礼拝の仕方

第一節 礼拝は霊的であるべきである

このように魂が肉の状態にあつたため、かれらの礼拝は反対の方向に向かつていた。御霊に導かれた礼拝として、調和と力であるべき主の聖餐が恥辱と混乱とに陥つてしまつた。事実、こうした肉信的な信者のうちの多くの者は、神からの極度の厳罰を受けた。なぜなら、パウロは「あなたがたの中に弱い者や病人が大勢おり、また眠つた（あるいは死んだ）者も少なくないのは、そのためである。」と言わざるを得なかつたからである（「コリント一」一ノ二三〜三〇）。かれらの肉性は彼らの集会における神の御霊を悲しませ、消し、局限してしまつた。そのため礼拝が彼らの真中から上つたとしても、それは微々たるものでしかなかつた。こうした肉の精神がコリント教会とともに絶滅してしまつたなどと一瞬間でも考えてはならない。それはキリスト教の紀元が始まって以来、どのクリスチャンもさらされてくる危険である。現在の世界にこの危険があまりにも大きくはないであろうか。大いに心配される。信者各自がダビデとともに「神よ。私を探り、私の心を知ってください。私を調べ、私の思い煩いを知ってください。私のうちに傷のついた道があるか、ないかを見て、私をとこしえの道に導いてください。」（詩篇一三九ノ二三、二四節）と祈るとよいであろう。霊性の代価は高い。われわれの所有全部を支払う事になるかも知れない。しかしそれが高すぎるとうことはない。

(A pギブス「礼拝」より)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一四年一〇月二二日午前一〇時 礼拝 山本牧師

「祈りの願い」(テサロニ連続講演第二七回)

「終わりに、兄弟たちよ。私たちのために祈ってください。主のみことばが、あなたがたのところでも同じように早く広まり、またあがめられますように。」(テサロニケ三ノ一)

パウロの三つの祈り

一、「しゅのみことばが、あなたがたのところでもおなじように早く広まり、またあがめられますように」(一)

パウロはコリント教会の働きのために祈りの要請をしました。

それほど困難がありました。故に余計にテサロニケ教会のことが気にかかりました。

二、「ひねくれた悪人どもの手から救い出されますように」(二) 信仰宗教の男女が訪問されました。見るからに確信を持っておられるようでした。今の若者はこれだけ確信を持っておられたならひきつけられるだろうと直感しました。彼らは企業の方法を宗教に取り入れています。ひねくれておりキリスト教の挙げ足をとる人々が現れるのです。不法の人、背教が起こるのです。何故ですか。それは簡単です。イエス様の十字架の罪の身代わりを信じて天国に行くことを好まない悪魔の働きが末の世には活発になるのです。

三、「主があなたがたの心を導いて、神の愛とキリストの忍耐とを持たせてください」(五)

クリスチャンが神の愛とキリストの忍耐を持って生活していくことは、神の御心であり、勝利の秘訣である。しかし、このような生活は自分の努力や人間の力ではできない。どうしても神の恵みと導きによる。だから、パウロの祈りは次の二つの確信によって裏づけられている。一つは「主は真実な方ですから、あなたがたを強くし、悪い者から守ってくださいませ。」(三)

次に「私たちが命じられることを、あなたがたが現に実行しており、これからも実行してくれることを私たちは主にあって確信しています」(四) という確信である。

このように、神の恵みと導き、伝道者の祈りと勧め、クリスチャンの信仰の実践という三つが一体となって福音宣教がなされることを祈ったパウロの信仰の姿勢を学ばされる。(新聖書講解シリーズ国吉守著参考)

二〇一四年一〇月一五日午後七時 祈禱会 山本牧師

「王の高ぶりと罰②」(エゼキエル連続二七回)

「神であるしゅはこう仰せられる。「わたしは、高い杉のこずえを取り、そのうえから、柔らかい若枝の先を摘み取り、わたしはみずからそれを、高くてりつばな山に植える。私がそれをイストラエルの高い山に植えると、それは枝を伸ばし、実を結び、みごとな杉の木となり、その下にはあらゆる種類の鳥が住みつき、その枝の陰に宿る。このとき、野の凡ての木は、主であるわたしが、高い木を低くし、低い木を高くし、緑の木を枯らし、枯れ木に芽を出させることを知るようになる。主である私が語り、私が行なう。」(エゼキエル一七ノ一二〜一四)

エルサレムのさばきのメッセージが続く中で、気が滅入りそうになるのを吹き飛ばすかのように、一二節以下でイストラエル王国の将来の回復と祝福が預言される。この預言はユダヤ人の祖国復帰だけでなく、はるか将来のこと、メシヤの到来によって実現する神の国の事を預言している。(マルコ四ノ三〇〜三二)イエスによって蒔かれた神の国の種は生長し、地の果てまで広がり、世界中で実を結ぶ。

「このとき、野の凡ての木は、主であるわたしが、高い木を低くし、低い木を高くし、緑の木を枯らし、枯れ木に芽を出させることを知るようになる。主である私が語り、私が行なう。」(二)

(四)高ぶっていたゼデキヤとエルサレムの住民に剣をもたらし、バビロンに連れ去られるのは主のわざであり、また望みなき捕囚の民を祖国へ帰らせ、王国を再建させるのも主のわざである。主は御自分の主権により高ぶる者を低くし、低い者を高くし、生きている者を死なせ、死んだ者を生かす。

ヨベル伝道台風のために中止

しかし、中止を知らず二名の方が台風の間合をぬって出席されました。牧師によって集会出語る予定のマタイ四の荒れ野の誘惑を語られました。神様は祈りに答えてくださって台風をそらせて、被害を最小限にしてくださいました。来られた方の一人は求道中ですので、救いに導かれるようにお祈りください。

教会創立六六周年・紺本薫先生召天一〇周年記念会式次第

一月三日(月) 午前一〇時 記念会

- 司式者 岡山聖成キリスト教会 足達和章先生
- 司会者 イエス・キリスト聖成伝道教会 山本稔先生
- 祈禱 川之江栄光キリスト教会 西田潔嗣先生
- 奏樂者 小村真里子姉
- 一、前 奏
- 一、賛 美 歌(我が教会)会衆一同
- 一、祈 禱 庄司久子 姉
- 一、聖 歌 二〇 二
- 一、説 教 足達和章先生

「御霊によりて生きなば、御霊によりて歩むべし」

ガラテヤ五章二五節

- 一、聖 歌 五 八 四
- 一、献 金 会衆一同
- 一、祈 禱 西田潔嗣先生
- 一、頌 栄 会衆一同
- 一、祝 禱 足達和章先生
- 一、紺本先生の思いで 庄司久子 姉
- 一、賛 美 歌 有 志 四〇五

今年のクリスマス予定

- 二月四日(木) 湊川公園救援伝道森田兄応援
- 二月十四日(日) 午後二時 クリスマスコンサート
- 賛美 水野夏子さん話し 山本稔 牧師
- 二月二十一日(日) 午前二時 クリスマス賛美礼拝
午後一時 クリスマス祝会
- 二月二十三日(火) 午後二時 大日丘子どもクリスマス

来年前半のコンサート予定

- 一月九日(金)〜二十日(金) 韓国永遠の賛美コンサート
- 三月二日(土) 午後 ソン・ソルナムさんチャリティーコンサート
- 韓国でフルート奏者における第一人者である、≪≠≠韓流ドラマ「イサン」同伊(ドンイ)「ホ・ジュン」などのメインテーマを演奏したフルート奏者。